

博士のキャリアセミナー 海外で研究するということ

オンライン (Zoom)

5/28 木
12:30~13:40

申込

Moodleより
申込をお願いいたします



本日のスピーカー

ワシントン大学 博士研究員 (理学専攻OG)

中島 麻里氏



海外での研究生活を

少しでもリアルに

お伝えできればと思います

大学在籍中の研究留学、博士研究員としての留学、海外でのポスト獲得など、
今後のキャリアで「海外での研究拠点」を考えている/関心があるものの、
「実際に興味はあるけれど、情報収集が難しい」

「情報不足で具体的なイメージが沸きにくい」

・・・と、不安やリスクを感じている方も多いのではないのでしょうか。

本セミナーでは、現在、海外を拠点とする若手研究者の方々にご登壇いただき、

- ・海外でのポスト獲得までの道のり
- ・金銭面での実際
- ・渡航先の研究環境と日本との違い
- ・留学後のキャリアパス など

学生の皆さんが本当に知りたいことを中心にお話をいただきました。
海外での研究拠点を考える学生の皆さんへの未来への参考になれば幸いです。

問合せ先



学生・キャリア支援センター
career-support@cc.ocha.ac.jp

ご所属：Division of Cardiology, Department of Medicine

ご専門：Molecular Biology/Cardiovascular Biology

2013年福岡雙葉高等学校を卒業。

2017年お茶の水女子大学理学部生物学科を卒業後、

同大学大学院に進学し、2022年に理学（神経生物学）の

博士号を取得。同年に渡米し、シアトルのワシントン大学

医学部循環器内科で博士研究員として研究に従事。

現在は分子細胞生物学を基盤に、心不全や動脈硬化など

心血管疾患の分子機構の解明に取り組んでいる。